

教えてくださいあなたの VOICE

## パブリックコメント実施中

柳川市立小中学校  
再編計画(案)

閲覧は  
公式サイトか  
各公共施設で



パブコメ

教育委員会では、住民説明会で皆さんからいただいた貴重な意見を踏まえ、再編計画(案)を4カ所修正しました。

現在、修正した再編計画(案)を公表して、意見を募集しています。皆さんの率直な意見をお聞かせください。

●**閲覧場所** 市学校教育課(三橋庁舎3階)、市政情報コーナー(柳川庁舎3階総務課内)、大和・三橋市民サービス課、各コミュニティセンター、大和・三橋生涯学習センター、市民文化会館、あめんぼセンター、水の郷、市公式サイトでも公表

※それぞれ閉館・閉庁日は閲覧不可

●**提出方法** 閲覧場所に備え付けの意見等申出書に必要事項を記入し、提出期限までに市学校教育課教務係(〒832・8555 三橋町正行431番地)に郵送、FAX(74・5545)、メール(gakko@city.yanagawa.lg.jp)または直接提出。意見等申出書は市公式サイトからもダウンロード可

●**提出期限** 9月14日(水)必着

●**意見を提出できる人**

▷市内に住んでいる人▷市内に通学や通勤している人▷市内に事務所や事業所がある個人や法人、団体など

●**意見の取り扱い** 提出された意見は、教育委員会の考え方とともに市公式サイトなどで公表  
※同計画(案)への賛否だけを示したものや、関係のない意見には同委員会の考え方を示さないことがあります。

※意見を公表するときは、提出した人の個人情報掲載しない他、目的以外に使用することはありません。

【問】同係学校再編担当(☎77・8887)

## 市民から出た主な意見と市の回答や対応を一部紹介



市民

旧市町の枠を越えた再編は考えなかったのか?



教育委員会

現在、小学校区ごとに公民館活動が行われている。また、多くの地域組織で旧市町のまとまりがある。これらを考慮し、「現小学校区を分割しない」「旧市町の枠を越える組み合わせにはしない」という2つの考え方で案を作った



市民

最初に再編する大和小(仮称)は、開校までの準備期間が1年半と短い、実現できるのか?



教育委員会

確かに厳しいスケジュールと認識している、もう一度庁内で検討する



市民

現在、藤吉小は適正規模で、かつ校区の人口は増えている。再編の必要はないのではないか?



教育委員会

同様の意見を多くもらっている、持ち帰り検討する



市民

三橋小(仮称)は藤吉小を除く4校で再編するよう再編計画(案)を修正

かがえました。説明会で出た意見や市の回答は、市公式サイトに掲載しています。

**パブコメ実施後  
9月をめどに最終決定**

市は、説明会の中で出た意見をもとに計画(案)を修正し、9月14日までパブリックコメントを実施しています。今後、期間中に集まった意見をふまえ、9月末をめどに再編計画を決定する予定です。



住民説明会



① 6月19日、初めての全体説明会となった市民文化会館には約80人が集まった②子どもたちにより良い教育環境を残すために、適正な学校規模を整えることの大切さを訴える沖教育長③質疑応答では、保護者や地域住民から再編計画(案)へのさまざまな意見が出た



市民の関心高く  
多くの意見集まる

市は、5月9日の血垣校区を皮切りに、7月24日まで市内全校区などで小中学校再編計画(案)の住民説明会を開催しました。41回を数えた説明会には、沖教育長をはじめ教育委員会幹部が出席。学校を適正規模に整える大切さを訴えた他、小学校区をもとに形成されている公民館活動への影響もふまえた計画(案)であることを説明しました。

説明会で多く聞こえたのは、環境が変わる子どもたちや学校が無くなった後の地域を心配する声。全41回の説明会には計866人が参加し、435件もの意見が出されるなど、市民の関心の高さがう

市が取り組んでいる小中学校の再編。市は、その住民説明会を5月から7月にかけて市内各所で実施しました。今回は、説明会で出た意見や今後どのような手順で再編計画を策定していくかなどをお知らせします。

全小学校区などで計41回の住民説明会を実施

説明会で出た意見をふまえ案を修正  
さらにパブコメで意見を募集し9月末に  
再編計画まとめる

【問】市学校教育課教務係学校再編担当(☎77・8887)